

2026.5.9

定期総会

～あさぎり町ポッポ一館～



5月10日(土)、今年もあさぎり町ポッポ一館にて、球磨郡PTA連絡協議会定期総会が行われました。

球磨郡PTA
第5号

第5号

2026.07.17

球磨郡PTA
連絡協議会
〒868-0408
あさぎり町免田
東1774
あさぎり町生涯
学習センター内
kumagun.pta
@gmail.com



来賓

球磨郡町村会副会長 長谷 和人様
球磨教育事務所所長 北里 淳也様
熊本県PTA連合会 田尻 清孝様
前年度会長 毎床三喜男様
球磨郡町村教育長会会長 野田 恭子様
球磨教育事務所社会教育主事 永田 政司様
人吉市PTA連絡協議会会長



前年度県PTA会長 田尻様

芳さんが引き受けてくださいました。



今年司会を担当してくださったのは、水上学園PTA会長 井上希史さん。議長は五木学園PTA会長 松永春長さん。

毎年来賓の方々、各学校の校長先生、PTA会長の皆さんにご参加いただくこの総会、今年度も忙しい中皆様にお集まりいただき、無事執り行うことができました。



総会では議題として本年度の行事、また決算・予算の承認が上がり、全て可決されています。参加された皆様、お忙しい中本当にありがとうございます。

功労者

表彰

例年PTAに尽力くださった方を各PTAから募り、総会時に表彰させていただいています。今年度の被表彰者は14名となりました。

功労者 (被表彰者)

錦中学校

あさぎり中学校

黒肥地小学校

球磨清流学園

相良中学校

多良木中学校

濱崎 宏明 様

桑原 明彦 様

中村 祐子 様

櫻井 あゆ子 様

中村 英明 様

星原 新一 様

高田 大器 様

浦田 修一 様

坂下 奈穂 様

坂口 智子 様

小佐井 識裕 様

西 清美 様

池田 裕紀 様

尾方 和秀 様



新旧役員 理事交代

令和7年度
お疲れさまでした

		令和7年度			令和8年度		
会長		水上学園	橋本	昭	多良木中	坂口	智子
副会長		多良木中	浦田	修一	水上学園	橋本	昭
		あさぎり中	桑原	明彦	球磨清流学園	吐合	博則
理事	水上村	水上学園	井上	希史	水上学園	中村	正春
	湯前町	湯前中	椎葉	祐介	湯前小	神瀬	章太
	多良木町	多良木中	坂口	智子	多良木小	尾方	伸一郎
	あさぎり町	岡原小	脇崎	隆介	須恵小	遠山	優矢
	錦町	木上小	濱崎	浩嗣	一武小	園田	裕憲
	五木村	五木中	豊永	正美	五木学園	松永	春芳
	相良村	相良中	高田	大器	相良南小	竹松	宏文
	山江村	山江中	北田	将樹	山田小	黒田	直大
	球磨村	球磨清流学園	吐合	博則	球磨清流学園	内布	偉貴
	小中学校 校長代表	木上小	新宮	愛智	万江小	中島	公洋
		山江中	村本	雄一郎	水上学園	橋爪	亮彦
	家庭部代表	湯前中	栗原	緩美	一武小	荒毛	理絵
	家庭部副代表	あさぎり中	税木	正昭	水上学園	下園	亜沙美
		球磨清流学園	坂本	文	五木学園	杉本	里美
監事		多良木小	松本	就顯	多良木小	松本	就顯
		錦中	稲葉	秀樹	木上小	濱崎	浩嗣
		球磨清流学園	氏川	マヤ	山江中	北田	将樹
顧問		—	—		—	浦田	修一
事務局長		—	吉村	紗弥華	—	吉村	紗弥華



ご挨拶



日頃より会員の皆様には、球磨郡PTA連絡協議会への御理解と御協力を賜り心より感謝申し上げます。

去る令和8年5月9日の定期総会において承認をいただき、令和8年度会長を務めることになりました。坂口 智子（多良木中学校PTA）です。

私自身、子どもたちの成長とともに長年PTA活動に関わってきました。その中で、多くの方々に支えられ、たくさんの経験や学びをいただきました。今こうして球磨郡PTA連絡協議会の会長を務めさせていただいているのも、これまで出会った皆様のおかげだと感じています。

私がPTA活動を続けてきた理由は、とてもシンプルです。子どもたちの笑顔が見たいからです。そして、長年関わってきたPTAへの恩返しをしたいという思いもあります。

PTA活動というと大変なイメージを持たれることもありますが、私は「自分も楽しんで、周りも楽しむこと」が大切だと思っています。大人が楽しそうに活動している姿は、子どもたちにも伝わります。だからこそ、無理をせず、自分らしく関わることが大切なのではないでしょうか。

私自身、これまでたくさんの失敗も経験してきました。それでも「やらないで後悔するより、やって後悔した方がいい」という気持ちで、さまざまなことに挑戦してきました。うまくいかないことがあっても、まずはやってみる。トライアンドエラーを繰り返しながら前に進む。その積み重ねが、新しい活動やつながりを生み出してくれると感じています。

この広報誌には、各学校や地域での活動の様子が紹介されています。子どもたちのために力を尽くしてくださっている皆様の思いや工夫を感じていただければ幸いです。これからも無理をせず、自分らしく。そして子どもたちの笑顔のために。皆様とともに歩んでいきたいと思います。

今後も球磨郡PTA連絡協議会にこれまでと変わらぬ、御支援と御協力をお願い申し上げますと共に、郡内単位PTAの益々の御発展と子供たちの健やかな成長を願いまして、就任の御挨拶とさせていただきます。

球磨郡PTA連絡協議会 会長 坂口 智子



令和8年度
球磨郡初の女性会長！心機一転楽しんでいきます!!

広報球磨郡PTAでは 毎回各学校の紹介を
していきます。今号では相良村立相良南小学
校・相良中学校、あさぎり町立須恵小学校、錦
町立木上小学校をご紹介します。

- ①校訓/PTAのスローガン ②児童生徒数
③教職員数 ④校長先生 ⑤PTA会長

をお聞きしています。

学校紹介



相良村立

相良南小学校



- ① 校訓: やさしく かしく たくましく
② 167名 ③ 22名
④ 矢野 佳之 校長先生
⑤ 竹松 宏文 会長



相良南小のHPは
こちら

<https://es.higo.ed.jp/sagarses/>

相良南小学校PTAは、令和6年
度に創立150周年を迎えた歴史
ある学校を支え、子どもたちの学
びと成長を地域全体で見守る役割
を担っています。本校は令和8年度
をもって閉校し、義務教育学校へと
移行しますが、その節目の時期を
子どもたちがより豊かに過ごせる
よう、家庭・学校・地域が一体と
なった活動を続けています。本校P
TAの特色として、学年行事の充実
が挙げられます。



親子ヨガ

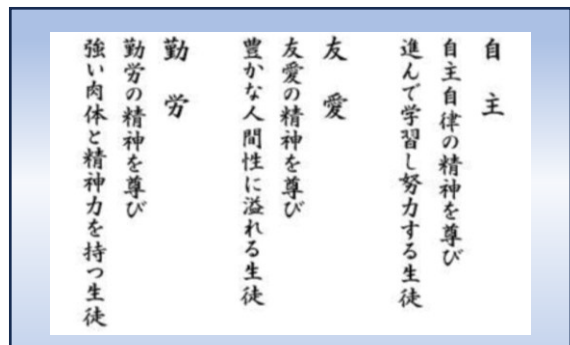


カヌー体験

まりを育む大切な機会となってい
ます。年間を通じて、運動会や学習
発表会のサポート、環境整備、交通
安全指導など、学校運営を支える
活動も積極的に行っています。

地域の方々と協力した見守り活動
は、子どもたちの安全を守るだけ
でなく、世代を超えた温かい交流
の場として大切にされています。本
校PTAは「やさしく かしく た
くましく」の校訓のもと、子供たち
を中心として、無理なく参加でき
る体制づくりを心がけています。少
人数校ならではの温かい雰囲気
の中で、保護者・教職員・地域が力
を合わせ、子どもたちの笑顔と未来
を支える活動をこれからも続けて
いきます。

相良村立 相良中学校



- ① 校訓: 自主 友愛 勤労
- ② 104名 ③ 21名
- ④ 坂口 隆広 校長先生
- ⑤ 東 憲吾 会長

相良中のHPは
こちらから
<https://jh.higo.ed.jp/sagarajhs/>



本校のある相良村は、人吉盆地の北西部に位置し、人吉市に隣接しています。校区を縦断するように清流「川辺川」が北から南へと流れ、球磨川と合流しています。農業が盛んで、米や煙草、栗や苺等の生産が見られます。特に「茶」は県内トップの生産額を誇り、「相良茶」の産地として、全国的に高い評価を受けています。

そんな相良村で、本校は24年前、村内の中学校2校、相良村立相良北中学校と



校舎全景

相良村立相良南中学校が統合し、開校しました。これに併せて、相良村立相良中学校PTAも、今年度創立24年目となっています。そして令和9年度に、さらに村内の相良村立相良北小学校と相良村立相良南小学校の2校とも統合し、義務教育学校「相良学園」開校を控えています。そのため、今年度が本校PTAとしては、最終ステージとなりました。これにより、従来のPTA活動である体育大会や学習発表会等の学校行事への協力、夏休みのPTA除草作業や冬休み前の門松づくり等の作業活動に加えて、義務教育学校への開校準備に向けた検討や準備も進めていくことが予定されています。

5月16日に開催した体育大会では、本校PTAからのご提案により、閉会式にて、生徒や職員、保護者や地域の方々も一緒に、会場の全員でクラッカーを鳴らし、「相良中ありがとう！」とメッセージボードによる発信もできました。これからも、本校の最終年を本校PTA一丸となって盛り上げていこうと思っております。最終年となりました相良村立相良中学校と本校PTAをどうぞよろしくお願いいたします。



百年杉



あさぎり町立

須恵小学校

①校訓「自主・友愛・責任」

PTAスローガン「早寝・早起き・朝ごはん」
はんで今日も一日元気に過ごそう」

② 63名 ③ 18名

④ 吉川 巧 校長先生

⑤ 遠山 優矢 会長

本校は明治7年（1874年）5月に須恵尋常小学校（覚井小学校）として創立し、旧藩役場を仮校舎として開校しました。旧免田村との合併による組合立学校、須恵尋常小学校、須恵尋常高等学校、須恵国民学校を経て、昭和22年に須恵村立須恵小学校に、町村合併によりあさぎり町が誕生した平成15年に、現在の「あさぎり町立須恵小学校」となりました。令和6年に創立150周年を迎え、これまでに3881人の卒業生を輩出し、現在63人の児童が在籍しています。須恵地区はアメリカの文化人類学者ジョン・F・エンブリ博士夫妻が1935年から1年間滞在し、日本の農村の原風景を世界に紹介したことで有名で、「ハジアイ（助け合い）とかちやあ（共同労働）」は、現在も地区に脈々と受け継がれています。県教育委員会作成の道徳郷土資料「熊本の心」にも「エンブリさ

ん」として教材化されています。PTAとしても、「和綿の里づくり会」や「須恵だいき会」と連携して、地域活性化に取り組んでいます。



「和綿の里づくり会」では、地域の老人会や婦人会、つつじヶ丘学園、須恵保育園、人吉球磨OneTeamプロジェクトの高校生の皆さん、須恵地区有志の方々等が参加して、和綿の種まきと収穫の活動に取り組んでいます。

です。「須恵だいき会」では、地域をあげてのどんどやの活動に取り組んでいます。これからも、子どもたちの健やかな成長を願って地域と連携した活動の充実を図っていきます。

和綿の里づくり会について
<https://www.youtube.com/watch?v=K2CWkbs3yQM> (TKU オフィシャルYouTube「須恵にはハジアイが生きている」支え合うみんなで和綿の種をまきました【熊本】)

https://www.youtube.com/watch?v=UNRjV8X_KM (ぎゃんとこ人吉cc「日本の誇り」和綿収穫に密着してみました!!《Oneteam Project》)



須恵小のHPは
こちらから

<https://es.higo.ed.jp/suees/>

どんどこや

和綿の里づくり会





錦町立 木上小学校

- ① 至誠・調和・礼節
- ② 99名 ③ 18名
- ④ 井口 秀明 校長先生
- ⑤ 濱崎 浩嗣 会長

錦町立木上小学校は、明治8年2月に覚井小学校として創立し、昭和22年4月に木上小学校となり、現在に至っています。昨年度は創立150周年記念事業を行い、記念運動会及び式典で地域を巻き込んで盛り上がりました。令和8年度現在、8学級、児童数99人です。学校・保護者・地域がスクラムを組んで児童一人一人を大切に、



至誠
親和
礼節



しっかりと見つめながら、きめ細やかな教育が行なわれています。PTAとしては、職員や保護者が一体となるとともに、地域とも連携を深めながら、さまざまな活動を行っています。

まずは、学校と連携した虫歯予防の取組として「親子ブラッシング教室」を行っています。歯科衛生士さんのご指導のもと、歯みがき方法の確認や親による仕上げ磨きも実施しました。

また、メディア（テレビ、動画、ゲーム、SNS等）利用による生活リズムの乱れを見直し、望ましい生活習慣を確立するきっかけとしたり、空いた時間を自主的・計画的に考え、「自分で時間をコントロールする力」と「オフラインの生活を楽しむ力」を育んだりする目的で、毎月、メディアコントロールデーを設定し、取り組んでいます。

その他にも、あいさつ運動、情報安全講座、各教科でのボランティア、親



木上小のHPは
こちらから
<https://es.higo.ed.jp/kinooes/>

子美化作業、各学年ごとの活動等、今年度も多くの事業を計画しています。

以上のように、これからも、さまざまな活動に取り組み、学びをサポートし、体験活動を提供し、よりよい木上小学校となるよう支えてまいります。



球磨村立球磨清流学園 「球磨清流棚田学」で田植え体験

令和8年6月5日、球磨清流学園では、独自の探究学習「球磨清流学」の一環として、全校児童生徒約130名による松谷棚田での田植え体験を実施しました。この活動は、村の象徴的な風景である棚田を舞台に、手作業での農業体験を通じて郷土の歴史、文化、そして自然への理解を深めることを目的としています。子供たちが地域の課題を自分事として捉え、将来にわたって郷土を愛する心を育むことが期待されます。

舞台となった松谷棚田は「日本の棚田百選」にも選ばれている、村が誇る貴重な資源です。しかし、近年は維持管理の難しさや後継者不足といった課題を抱えていたこともあり、学校が教育活動として棚田に関わることで、この美しい景観を次世代に繋いでいくことも期待されています。

当日は、地域の方や先生方の指導のもと、1年生から9年生までの全校児童生徒が学年ごとに分かれて田んぼに入りました。児童たちは苗の持ち方や植え方のコツを教わり、泥に足を取られながらも、一つひとつ丁寧に手作業で苗を植えていきました。活動中、上級生が下級生に声をかけたり、手助けしたりする場面も見られ、義務教育学校ならではの学年を超えた交流が行われました。田



植えの後は泥んこレクリエーションがあり、貨物列車や泥んこサッカーで盛り上がりました。作業後には、ボランティアによる豚汁が振る舞われ、地域の人たちとの交流も深めました。

参加した児童からは「泥の中で動くのは大変だったが、みんなで植えるのが楽しかった」「おいしいお米に育ってほしい」といった感想が聞かれ、手作業による農作業の苦労と喜びを肌で感じる機会となりました。

6月26日

消えたカギを え探し出せ!!

多良木中学校
全校

レクリエーション

～ひらめきと絆で挑んだ
校内謎解きゲーム～



去る六月二十六日、多良木中学校全体レクリエーションが開催されました。今回生徒たちが挑戦したのは、校内謎解きゲーム「消えた校長室のカギ」です。



ゲームが始まると、クラスの枠を超えて編成された混合チームが一斉にスタート。校内の五か所の教室に配置された「謎①」から「謎⑤」までのお題へと向かいました。今回の謎解きは一筋縄ではいきません。お題の言葉を一度英語に直した上で、文字を並べ替える「アナグラム」を活用し、さらにそれを特定の数字へと変換、最



最終的にその数字を正しく並べ替えることで答えが導き出されるという、非常に難易度の高い本格的な内容です。最初は「ど

ういうこと？」と頭を抱えていた生徒たちも、チームで知恵を出し合ううちに一気に真剣な表情へと変わりました。「この単語のスペルなら、並べ替えるとあの言葉になるよ!」「数字に直したら、この順番で並ぶはず!」など、あちこちから次々とアイデアが飛び出します。英語が得意な子、パズルが得意な子、それぞれが自分の強みを活かして貢献していった。一人では解けない難問も、仲間のひらめきが合わさることによってパズルがハマるように解決していく様子は見事でした。見事にすべての暗号を解き明かし、校長室の力



ギのありかを突き止めた瞬間には、教室のあちこちから弾けるような歓声が響き渡り、メンバー同士でハイタッチを交わす笑顔が溢れていました。



お互いの良さを認め合い、知恵を出し合うことの大切さを身をもって学んだこのレクリエーション。ここで培った素晴らしいチームワークと学年の絆を糧に、これらの学校生活でも仲間と協力しながら、様々な壁を乗り越えていってほしいと願っています。最後になりましたが、企画から当日の運営まで細やかにサポートしてくださった実行委員の皆様と先生方に、心より感謝申し上げます。

多良木中学校PTA会長

小佐井識裕

各校の活動をシェア!

各校の活動をシェア!

楽しかったよ!
お芋の苗植え

岡原小学校 1年生



5月28日に、岡原小学校1年生による、お芋の苗植えを行いました。数日前からお芋農家をはじめとする農家の保護者の方々に土を耕して畝立てなどの準備をしていただきました。前日の大雨で実施が心配されましたが、無事に苗植えを行うことができました。お芋農家の保護者のご指導のもと子どもたちは友達と協力し合いながら、互いに助け合って、丁寧に苗を植えることができました。これから収穫までの間、子どもたちの成長とともに、お芋も大きく育ち、たくさんのお芋が実ることを楽しみにしています。

楽しい子育て全国キャンペーン

三行詩

家庭で話そう! 我が家のルール・
家族のきずな・命の大切さ

楽しい子育て全国キャンペーン、三行詩募集にたくさんのご応募、ありがとうございました。
球磨郡からは県へ 小学生の部5点 中学生の部5点 一般の部2点 合計12点を推薦することとなりましたのでお知らせいたします。

小学生の部

私がかもつたとき、
家族の言葉で、
いい笑顔

加藤結愛(球磨清流5年)

毎日忙しいママ

一緒にゆくりしたいな
早く日曜日こないかな

毎床杏樹(球磨清流5年)

家族の

ありがたい協力のおかげで
きる
僕の野球

宮本柊(球磨清流5年)

つかれても

かなしくても
いつでもそばにいる家族

吉村結生(球磨清流5年)

笑いの絶えないお母さん
ギューッてしてくるお父さん
いつもけんかをする弟

みんな性格はちがうけど、
大好きでじまんの家族です。

白石奏(球磨清流6年)

中学生の部

長男は
いつも面倒見る側だけど
たまには、両親に甘えたい

大無田結介(球磨清流7年)

「自分らしく」
そう言われるけど
私が目指すのは
母の姿

藤崎結生(球磨清流8年)

仕合で勝つても負けても
「お疲れさま」の一言
言葉にできない感謝を
次の一勝で返したい

串山仁混(球磨清流9年)

「いつてきます」
「いつてらっしゃい」
があるから
今日もがんばれる

高沢帆空斗(球磨清流9年)

けんかしても、笑いあえる。
そばにただいて、あたたかい。
家族の絆は、命の宝物。

吐合心(球磨清流9年)

一般の部

「ねえねえ、聞いて」
一日の報告をする時に見せる表情は
かけがえのない宝物

吐合博則(球磨清流)

「頑張れ」の一言が照れくさくて
お土産の「Tシャツ」と「スィーツ」に
想いを託す

丸尾裕介(球磨清流)

一般財団法人熊本県PTA教育振興財団

PTA共済のご案内

P災コース (児童・生徒)

R6年度県内加入者

約173,000名

安互コース (保護者)

R6年度県内加入者

約137,000世帯



学校で、
部活動で

登下校中の
交通事故



PTA活動での
事故

事故によるけがなどにあつたとき
助けとなるのがPTA共済です

P災コース

小中学校の児童生徒.....	500円 (年額)
高等学校の生徒.....	800円 (年額)
部活動指導者.....	500円 (年額)

安互コース

PTA会員(保護者・教職員等)...	150円 (年額)
PTA活動の指導者・支援者.....	150円 (年額)

給付対象となるのは以下の通りです

P災コース 児童・生徒

- PTA活動に参加中の事故によるけが・急性の疾病(死亡、後遺障害、負傷、突然死、交通事故)
- 学校での事故によるけが・急性の疾病のうち障害が残るもの・死亡に至ったもの、交通事故、歯科保険外治療が必要なもの

安互コース 保護者(PTA会員)

- PTA活動に参加中の事故によるけが・急性の疾病(死亡、後遺障害、負傷、突然死、交通事故)
- 学校行事に参加中の事故によるけが・急性の疾病(死亡、後遺障害、負傷、突然死、交通事故)

詳しくはホームページをご覧ください

★手続きは学校PTA共済担当者へご連絡ください。

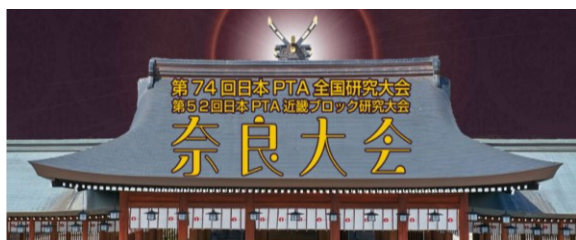
財団法人熊本県PTA教育振興財団 〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3-7 熊本県総合福祉センター4F

熊本県PTA共済

検索



ホームページ



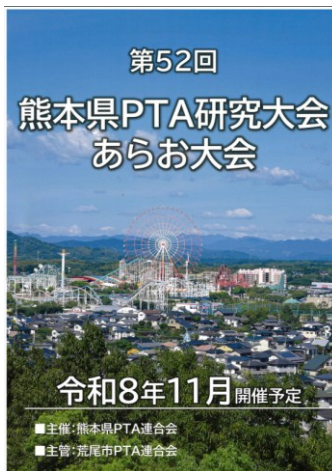
第71回日本PTA九州ブロック研究大会

宮崎大会

新しいつながりの一步を 宮崎の地から
～子供の未来を明るく照らすと!～



大会1日目 分科会 大会2日目 全体会
令和8年 10.24(土) 令和8年 10.25(日)
宮崎県内5会場 会場 → シーガイアコンベンションセンター(宮崎市)



研修会 各種大会



令和8年度主な事業

- 5/ 9 球磨郡PTA連絡協議会定期総会
- 6/ 5 人吉市PTA連絡協議会定期総会
- 6/ 6 熊本県PTA連合会定期総会
- 8/ 1 県P理事・事務局長合同研修会
- 8/21 第74回日本PTA全国研究大会
～22 奈良大会
- 9/29 県P家庭部会研修会
- 10/17 第54回熊本県人権教育研究大会
～18 人吉球磨大会
- 10/24 第71回日本PTA九州ブロック研究
～25 大会宮崎大会
- 11/13 人吉球磨小中学校長PTA会長
合同研修会

11/28 第52回熊本県PTA研究大会 あらお大会

- 2/ 球磨郡研修会
- 3/ 令和年8度単位PTAリーダー研修会
- 3/ 県P理事・事務局長合同研修会
- 5/8 球磨郡PTA連絡協議会定期総会

他、郡P役員会・理事会、県P理事会等にも参加しています。太字の研修会是一般会員へもご案内していますので皆様奮ってご参加ください!

球磨郡PTA定期総会が無事に終了し、坂口新会長のもと令和8年度が開始しました。今号の学校紹介や活動シェアでは、創立150周年の節目や義務教育学校への移行を見据えた温かい取り組みを数多くお届けしました。地域と家庭、学校が手を取り合い、子どもたちの笑顔のために工夫を凝らす姿には多くの元気をいただきます。大人も子どもも「自分らしく楽しむ」姿勢を大切に、これからも歩みを支えていきましょう。次号は五木学園、山江中学校、山田小学校、深田小学校を紹介予定です。皆様からの身近な記事の投稿も心よりお待ちしております。

編

集

後

記



※すべての投稿が記事になる訳ではありません。必要時、一部修正加工させていただきます。合があります。

掲載可能なように、必要な加工等が済んだ写真数枚もご用意ください。

募集中!!

記事の投稿はこちらから。
<https://forms.gle/bkzrhCRWVmNk-xq9>

球磨郡PTA広報紙では、皆さんの周囲や学校でのちょっとした記事を集めています。楽しいこと、嬉しいこと、頑張っていること。皆さんの活動をシェアしてみませんか?あの学校ではこんなことを頑張っているんだと、どこかの学校の活動のいいヒントになるかもしれません。